

## NY マーケットレポート (2018年2月15日)

### 2018年2月15日 (木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
日経平均	21464.98	+310.81	-5.71%	USD/JPY	106.37	107.02	106.18
ハンセン指数	31115.43	+599.83	4.00%	EUR/JPY	132.97	133.30	132.52
上海総合	休 場			GBP/JPY	149.48	149.91	148.94
豪ASX200	5908.99	+67.75	-2.57%	AUD/JPY	84.71	84.84	84.29
インドSENSEX	34297.47	+141.52	0.71%	EUR/USD	1.2500	1.2511	1.2448

※中国市場は春節で休場

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
英FT100	7234.81	+20.84	-5.89%	USD/JPY	106.12	106.86	106.04
仏CAC40	5222.52	+57.26	-1.69%	EUR/JPY	132.62	133.14	132.53
独DAX	12346.17	+7.01	-4.42%	GBP/JPY	149.52	150.19	149.26
スペインIBX35	9714.90	+28.70	-3.28%	AUD/JPY	84.24	84.52	83.88
南ア全株指数	59533.10	+2133.55	0.05%	EUR/USD	1.2496	1.2509	1.2457

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	25200.37	+306.88	1.95%	NY GOLD	1355.30	-2.70	3.9%
S&P500	2731.20	+32.57	2.15%	NY 原油	61.34	+0.74	1.7%
NASDAQ	7256.43	+112.81	5.11%	COBTコーン	367.75	+0.50	4.9%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	CRB指数	193.46	+1.07	-0.2%
トロント総合	15407.66	+79.39	-4.94%	トル指数先物	88.86	-0.54	-3.84%
ボルサ指数	48808.40	+407.64	-1.11%	VIX指数	19.13	-0.13	74.6%
ボベスパ指数	84290.56	+747.72	10.32%				

※一部暫定値

#### 2/16 経済指標スケジュール

08:50	【日本】2月対内外証券投資
11:00	【ニュージーランド】1月非居住者国債保有率
16:00	【ドイツ】1月卸売物価指数
18:00	【ポーランド】1月雇用
18:00	【ポーランド】1月平均総賃金
18:30	【英国】1月小売売上高指数
22:30	【米国】1月輸入物価指数
22:30	【米国】1月住宅着工件数
22:30	【米国】1月建設許可件数
22:30	【カナダ】12月国際証券取扱高
22:30	【カナダ】12月製造業出荷
00:00	【米国】2月ミシガン大学消費者信頼感指数

#### 2/16 主要会議・講演・その他予定

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	9950	9300
CME Bitcoin(先物・期近)	10090	9290
Ripple (BSTP)	1.091	1.128
Ethereum (BSTP)	921.34	905.56
Bitcoin Cash	1355.79	1328.82

※USD 7:00時点

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.15%	-0.15%
5年債	-0.10%	-0.08%
10年債	0.07%	0.07%
30年債	0.80%	0.79%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.76%	0.76%
英国10年債	1.65%	1.64%
フランス10年債	1.01%	1.00%
米国債利回り		
2年債	2.18%	2.16%
3年債	2.41%	2.39%
5年債	2.65%	2.63%
7年債	2.84%	2.83%
10年債	2.91%	2.90%
30年債	3.16%	3.16%

## NY 市場レポート

### << NY 市場概況 >>

NY 市場では、序盤に発表された物価関連の米経済指標が市場の予想通りの結果だったことから、マーケットの反応は限定的だった。ただ、米長期債利回りの低下が影響し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後は、日銀人事に関する報道なども影響して、円売りとなる場面もあったが、米長期金利の上昇基調が米経済を圧迫するとの見方や、法人税減税などによる米財政悪化懸念から円買い・ドル売りが優勢となった。ドル/円は、一時 106.04 まで下落し、2016/11/10 以来の安値を付けた。なお、米株式市場では、主要株価が 5 営業日続伸となり、またズマ南ア大統領の辞任を受け、南アフリカの主要株は軒並み大幅上昇となった。

### 米主要経済指標の結果

1 月米生産者物価指数 (前月比) 0.4% (予想 0.4%・前回 -0.1% ⇒ 0.0%)  
 1 月米生産者物価指数 (前年比) 2.7% (予想 2.4%・前回 2.6%)

1 月の米生産者物価指数はモノとサービスを合わせた総合指数が前月比+0.4%となり、市場予想と一致した。前年比では+2.7%となった。卸売物価の食品は、前月比マイナスだったが、エネルギーやサービスの値上がりが目立った。変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースでも前月比+0.4%、前年比では+2.2%だった。14 日発表の消費者物価指数も市場予想を上回っており、物価上昇ペースが加速してきた可能性が示された。



出所：Bloomberg

米新規失業保険申請件数 23.0 万件 (予想 22.8 万件・前回 22.1 万件 ⇒ 22.3 万件)  
 米失業保険継続受給者数 194.2 万人 (予想 192.5 万人・前回 192.3 万人 ⇒ 192.7 万人)

米失業保険申請件数は、前週比+0.7 万件の 23.0 万件となり、3 週ぶりに増加した。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+3500 件の 22 万 8500 件だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+1.5 万人の 194.2 万人と 2 週ぶりに増加。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比-5750 人の 194 万 1250 人だった。受給者比率は、前週と変わらず 1.4%だった。



### 米株価は5営業日続伸

米株式市場は、アジアや欧州での株高を受けて、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。その後は、米長期金利の上昇に押され、一時マイナス圏まで下落する場面もあったが、終盤にかけて堅調な動きが続き、主要株価は5営業日続伸となった。



セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	テクノロジー	2.25%	1	シスコシステムズ	4.73%
2	資本財	2.24%	2	ボーイング	3.37%
3	消費財	1.42%	3	アップル	3.36%
4	金融	1.04%	4	ユナイテッドT	2.60%
	石油・ガス	-0.71%		ユナイテッドH	-1.21%

出所：データを基にSBILMが作成

### ドル円は 2016/11/10 以来の安値

米物価関連の経済指標が比較的高い伸びとなったことや、前日の米消費者物価指数の高い伸びと合わせ、物価上昇ペースの加速を背景にした米長期金利の上昇が米経済を圧迫するとの見方や、法人税減税などによる米財政悪化懸念から円買い・ドル売りが優勢となった。ドル/円は、一時 106.04 まで下落し、2016/11/10 以来の安値を付けた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。